

ドームドラマ I' m not alone

和歌山大学 尾久土正己・木川剛志、飯田市美術博物館 吉住千亜紀

2009年から実写のドーム映像の研究を行ってきた和歌山大学では、この度、これまでの研究の知見を取り入れた全編実写のドームドラマを製作した。

舞台は和歌山市の小さな港町「加太」。広がる海、広がる空。一人の若者が浜辺を歩いている。彼女の生まれ故郷へ、両親に会いに来たのだ。しかし、彼を待っていたのは、思っていたような時間ではなかった。若者は一人で浜辺を歩く。そこで彼が見つけたこととは……。

プラネタリウムが多目的化する中、ドラマなどのエンターテインメント系コンテンツも増えていくと考え、今後の番組製作の1つの教科書になるよう、カメラアングル、編集手法などドーム映像ならではの工夫を取り入れた実験的ドラマである。



「迷宮のプラネタリウム」配給について

合同会社アルタイル 加藤 治

迷宮・・・それは入ったら最後、なかなか抜け出すことができない摩訶不思議な世界・・・

本作品はその「迷宮」の中で、「星」「宇宙」をモチーフとしたニセモノ、フェイクを通じて、より深くリアルな宇宙を体感しようという言わば逆説的企画として（つまり普通はやらない滅茶苦茶なことをやりながら、極めて真面目な番組を目指して）製作されたものです。

★「あれ？ 星座のカタチが・・・そこにあるはずの一等星が・・・」

「フェイクの星空」に包まれて本来の星空の素晴らしさを再発見！

★「ずっと見ているのに、そこにあるはずのものが消えて・・・」

不思議な「火星のフェイク写真」が教えてくれる火星と人類の未来像！

★「いるはずがないのに、よく見ると宇宙人だらけ!?」

「7人の宇宙人を探せ！」地球外生命への想い×忍耐が希望へと導く！迷宮にはさらに驚きの秘密の部屋が！

脱出のキーワードは「タイムトラベル」！？見破れるか！逃げ切れるか！

至急、私たちの世界へ『脱出』せよ！プラネタリウムの常識を超えた驚異の「体感ライド型番組」のご紹介です。



この1年間に制作した新コンテンツや制作進行中番組の紹介など

合同会社スターライトスタジオ 三谷真佐幸

当スタジオは、科学の面白さを伝えることに重きを置いたドーム映像・番組の制作を続けています。

活動の一つとして、生解説で活用できる全天映像が欲しいとの要望に応えるため、その年度で注目を集めそうな科学映像を事前に準備しドームデモにて紹介を続けてきました。

また、科学映像とは別に、プラネタリウムコンサートや幕間映像として使用可能なコンテンツも制作しております（*昨年12月には「雪の結晶が振り積もる」全天映像を期間限定フリー使用可能として提供しました）。

それらの中から一部を紹介します。

その他にも、いくつかの映像制作の機会を得ており、ご参考までに紹介する予定です。



コニカミノルタプラネタリウム(株)ドーム映像出展 2016

コニカミノルタプラネタリウム株式会社

人気キャラクター『妖怪ウォッチ』がいよいよプラネタリウムに登場します。今大会では、『妖怪ウォッチ プラネタリウムには星と妖怪がいっぱい!』のトレーラーをはじめ、当社が手掛けた最新コンテンツや観光コンテンツの取組みを紹介させていただきます。



©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV



©LEVEL-5/妖怪ウォッチプロジェクト・テレビ東京

大平技研ドーム映像ダイジェスト

有限会社大平技研 大平貴之

弊社は、プラネタリウム投影機「MEGASTAR」シリーズを国内外に展開しておりますが、機器のみならず、上映作品の制作も多数手がけていることをご存知でしょうか？
ここでは、弊社が制作・上映した作品のうち、藻岩山展望台で上映しております「暗闇の向こう側」、千葉県立現代産業科学館様で上映致しました「星のある風景」シリーズ、および株式会社テレビ東京様と共同制作致しました「Infinity」の一部をまとめました。

「星のある風景」および「Infinity」は弊社開発の“FUSIONシステム”用に制作された作品ですが、通常のドーム映像作品に編集しています。

弊社のコンテンツ制作の一端をご覧ください。



KAGAYA スタジオ作品の紹介

KAGAYA スタジオ KAGAYA



最新作『オーロラの調べ』は、さまざまなオーロラ実写映像のほか、オーロラが光るしくみをCGで解説します。北極圏で見える星空、氷河やツンドラに連なる山々の絶景。大自然とともにオーロラの魅力を満喫する作品です。

そのほか、KAGAYA スタジオのこれまでの作品の予告編をまとめて上映します。

五藤光学 最新番組紹介

株式会社五藤光学研究所 カスタマーサポート 熊切邦彦

五藤光学が送り出す新作コンテンツなどお薦め作品のトレーラーの数々をご覧ください。
最新鋭ドローンを使用した空撮のシアターオリジナルもご紹介いたします。ご期待ください。

① 『GOTOシアターオリジナル』

最新鋭ドローンによりあなたの地域を映像化します。

② 『ポラリス』

③ 『ビリオンサン - 星空3次元マップをつくれ-』

④ 『まくまくんの星空大冒険 (春)』

春夏秋冬と四季の星座解説をご用意しています。

⑤ 『アインシュタインエクスプレス (重力波改訂バージョン)』 2016年秋頃 完成

⑥ 『470億光年の、その先へ ~宇宙のはてをさがす旅~』

⑦ 『HORIZON -宇宙の地平をこえて-』 2017年春 完成

「HORIZON」

有限会社 ライブ 上坂浩光

新作フルドーム映像作品「HORIZON」のティザー映像をご覧ください。この作品は、人類の宇宙探求の歴史を、最新の宇宙論に重点を置いて描いたものです。宇宙膨張、宇宙背景放射、宇宙の組成など、様々な知識を得ることができるのはもちろんですが、それらを探求した人の思いや科学的な思考を描き出します。ハッブル、ルメートル、アルファーなど、宇宙論を形作った多くの科学者が登場します。そして、WMAP衛星のデータを解析したご本人であるプランク研究所所長の小松英一郎さんに監修をお願いしています。完成は2017年2月。どうぞご期待ください。

監督：上坂浩光 音楽：酒井義久

監修：小松英一郎

制作：ライブ 配給：五藤光学研究所



さらい デジタルドーム映像新番組のご紹介

株式会社さらい

株式会社さらいが配給するデジタルドーム映像から2作品ご紹介いたします。

- 「小惑星～究極のミッション～」(約26分) *番組冒頭映像紹介
制作：ナショナルジオグラフィック、スカイスキャン
「この宇宙飛行士は、あなた・・・。」漆黒の宇宙をドームで体験し、太陽系横断の有人宇宙旅行実現に向け、遙かな世界への第一歩を踏み出す！小惑星が果たす役割、可能性を探る宇宙への旅へ誘います。
- 「感動体感！これが宇宙ロケットの打ち上げだ！」(約25分) *予告編紹介
制作：NEXT EP、JVCケンウッド・ビデオテック
H-II Aロケットの打ち上げを高画質の4K映像で紹介し、アトラクションのように「体験型」を強く打ち出した内容として展開。
やまちゃん博士こと、山寺宏一さんの楽しいナビゲートで楽しみながら宇宙の世界とロケット&衛星の知識を得られる映像ショーです。



ただいま製作中「出動太陽系救助隊」

河野徹也

科学がかっこいいと感じとれる子供心

それが科学支持的風土を形成し、科学技術の発展にたいして肯定的な風土や精神を育むことができる

現在の最先端の科学の紹介ではなく、

未来における空想力を育て 科学技術の発展に対して 憧れを育てるための番組である

舞台を完全なる未来、宇宙での人類活動が太陽系規模で展開されている社会

そこで人類に襲いかかってくる天災や人災から人々を助けてくれる謎の救助隊

彼らは公式な政府組織ではないが、太陽系をまたにかけて謎の救助メカを操り、

救助活動を行い どこかへ去っていく。

こんな番組を制作中！ご意見ご感想をいただけると幸いです。

黄昏?楽部、改め 黄昏未来研究所

フルドーム番組「オーロラ・^{いのち}生命の輝き」（25分版）トレーラー

Metaspace

宇宙と地球の境界で発生する光の舞オーロラは、人類が肉眼で見ることのできる自然現象で最も美しいものだという人もいます。このオーロラが全天で乱舞する瞬間をリアルタイムでの実写撮影に成功したのが、この番組です。ある時はピアノの鍵盤のようにリズムカルな光が動き、またある時はヘビのようなピンクのうねりが空いっぱいに蛇行します。白夜にも昼間の湖水にも、月夜にも、オーロラは光のシャワーのように降り注ぎ、ドームにいながらにして、オーロラ観測をする旅人の一人になったかのような気持ちを味わえます。さらに、番組では、オーロラ観測の今日的意義や太陽系内での新たなオーロラの発見も取り上げ、科学的理解をいっそう深める内容となっています。



photographed and directed by Kwon O Chul

短編フルドーム作品「ほしみるおじさん」「残像花」のご紹介

Astrolab

「ほしみるおじさん みちかな うちゅうの おはなし」(12分)は、国立天文台の協力のもと三鷹市が行う「星と森と絵本の家」公募展優秀作品が原作のこども番組です。おじさんとうしくんの1日を通して身近な宇宙を感じます。初めて出会うプラネタリウムに最適、家族で楽しめる、など、上映館でご好評をいただいております。

(監督：並木優子、原画：もりなお)



「残像花 The Flower of Afterimage」(10分)は、2015年ドイツのJena Fulldome FestivalでBLAUE BLUME Awardを受賞した、音楽と映像による短編番組。光を浴びた後視神経に宿る、実在しない花々の記憶。曼荼羅のような幾何学的世界の中にある、脳内の秘密の小道を辿ります。

(映像制作：馬場ふさこ、音楽制作：宮木朝子)



エクスプローラーズジャパン 2016 年新作番組のご紹介

エクスプローラーズ・ジャパン株式会社 川村総一

【秘密結社鷹の爪 THE PLANETARIUM～ジュラジュラ ジュラシクトラベル】

「良質な世界征服は、良質の眠りから！」というへんなスローガンを掲げ、鷹の爪団は太古の恐竜時代へタイムワープ。巨大な恐竜から大量の羽毛を手に入れ、最高の羽毛布団を作るという無謀な計画を立てるが…。どうなる世界征服！？



【眠れない夜の月】

“時”が止まってしまった夜、少年の前に、月からの使者がやってきた。大きな木に引っかかってしまった月を外すために、二人は夜の森へと旅に出る…。「ノーマン・ザ・スノーマン」の制作スタッフが贈るストップモーション アニメーション第二弾。



【すいきんちかもくどってんかいつ！】

ケンタの目の前に、空から宇宙図鑑が落ちてきた！図鑑から飛び出してきた地球とケンタの冒険が始まります。2人は無事に、地球の仲間を見つけることができるのでしょうか？歌って踊って、太陽系を大冒険！ミュージカル・キッズプラネタリウム番組。



D & D ピクチャーズ新番組のご案内

D & D ピクチャーズ 中山 武大



スペースネクスト



クジラが星に還る海



カラフル太陽ツアー



コスミックフロント 時間旅行

D & D ピクチャーズ新番組の中から 4 作をドーム映像にてご紹介いたします。